

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
【部門区分】第6部門第3区分  
【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2002-324076(P2002-324076A)  
【公開日】平成14年11月8日(2002.11.8)  
【出願番号】特願2002-34398(P2002-34398)  
【国際特許分類第7版】

G 0 6 F 17/30

G 0 6 T 1/00

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 1 0 Z

G 0 6 F 17/30 1 7 0 Z

G 0 6 T 1/00 3 4 0 A

【手続補正書】  
【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)  
【手続補正1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】特許請求の範囲  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項1】

画像捕捉手段、画像処理手段、情報検索手段および情報出力手段を含む顔認識および情報検索システムであって、前記画像捕捉手段が、人の顔の画像を捕捉するように動作可能であり、前記画像処理手段が、前記捕捉した画像を処理して人の顔を識別するように動作可能であり、前記情報検索手段が、前記識別した人に関する情報を取り出すように動作可能であり、前記情報出力手段が、前記システムのユーザに情報を出力するように動作可能であり、かつ、前記システムがユーザによって装着されるように適合されることを特徴とする顔認識および情報検索システム。

【請求項2】

ユーザによる個人的な使用のために、実時間または実質的に実時間における個人の認識を提示し、かつ、前記個人に関する情報を提供するように構成されることを特徴とする請求項1に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項3】

情報記憶手段を含むことを特徴とする請求項1または2に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項4】

前記情報検索手段が、前記システムと離れた個別の情報記憶手段から情報を取り出すように動作可能であることを特徴とする請求項1または2に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項5】

前記情報出力手段が、視覚的表示装置であることを特徴とする請求項1ないし4の何れか1項に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項6】

前記情報出力手段が、音声出力装置であることを特徴とする請求項1ないし4の何れか1項に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項7】

前記画像捕捉手段が、実質的にユーザの凝視の方向に向くようにユーザの頭部に固定さ

れるように動作可能であることを特徴とする請求項 1 ないし 6 の何れか 1 項に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項 8】

前記画像処理手段および前記情報検索手段が、前記システムの制御手段の少なくとも一部分を構成し、前記制御手段が、前記システムの他の部分から離間されて構成されることを特徴とする請求項 1 ないし 7 の何れか 1 項に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項 9】

前記制御手段が、情報記憶手段を含むことを特徴とする請求項 8 に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項 10】

前記システムが、前記制御手段を介してコマンドを受け取るように動作可能であることを特徴とする請求項 8 または 9 に記載の顔認識および情報検索システム。

【請求項 11】

請求項 1 乃至 10 の何れか 1 項に記載の顔認識および情報検索システムに組み込まれるように適合された、画像処理手段と、情報検索手段と、情報出力手段とを含むことを特徴とする部品のキット。

【請求項 12】

人の顔を認識し、前記人に関する情報を提供する方法であって、

(a) 人の顔の画像を画像捕捉手段で捕捉する段階と、

(b) 前記画像を画像処理手段に提供する段階と、

(c) 前記捕捉画像を処理して、前記人の顔を前記画像処理手段により識別する段階と、

(d) 前記人の前記識別を情報検索手段に提供する段階と、

(e) 前記識別した人に関する情報を前記情報検索手段によって取り出す段階と、

(f) 前記識別した人に関する前記情報を情報出力手段によってユーザに出力する段階と、  
を含み、

前記画像捕捉手段、前記画像処理手段、前記情報検索手段および前記情報出力手段は、使用する際にユーザによって装着される顔認識および情報検索システムを構成すること、を特徴とする方法。

【請求項 13】

画像捕捉手段、画像処理手段、情報検索手段および情報出力手段を含む顔認識および情報検索システムであって、前記画像捕捉手段が、人の顔の画像を捕捉するように動作可能であり、前記画像処理手段および前記情報出力手段は、ユーザに装着されるように適合されたヘッドセットの形態のものであることを特徴とする顔認識および情報検索システム。

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

情報出力手段は、ヘッドセット (headset) を構成するように画像捕捉手段に固定されることが好ましい。情報出力手段は、ユーザの視界に入るように、ブーム上の画像捕捉手段の方に延在することができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【 0 0 1 8 】

本発明の第 3 の態様によれば、顔認識および情報検索システムは、画像捕捉手段と、画像処理手段と、情報検索手段と、情報出力手段とを含み、画像捕捉手段と情報出力手段は、ユーザによって装着されるように適合されたヘッドセットの形態のものである。

## 【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 1 9

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 1 9 】

画像処理手段と情報検索手段は、ヘッドセットと別の制御ユニットの形でよい。この制御ユニットは、ヘッドセットの対応する通信手段と通信する手段を含むことが好ましい。

## 【 手 続 補 正 5 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 2 1

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

## 【 0 0 2 1 】

次に、本発明の特定の実施形態を、例として、添付図面に関して説明する。図 1 はユーザにより装着されるヘッドセットであって、そのヘッドセットは、制御装置を装着した身体と、通信する小型カメラと、超小型表示装置を含み、図 2 は、ユーザによって装着される制御装置に継続される超小型カメラと音声フィードバック装置を含む、ヘッドセットの図表である。